

前回の振り返り【ワーク】

1, 年次計画と月次計画の関係性は何だったでしょうか？

- ① 売上計画
- ② 売上原価計画
- ③ 経費計画
- ④ 利益計画

これが決まってからこれを達成するための具体的かつ現実的な利益計画を作成していく
逆に言えば、月次計画がしっかり現実的に作られていないと年次計画は達成できない

2, なぜ計画作成する時に売上原価よりも先に売上高の計画作成するのだったでしょうか？

売上高は個数×単価なので、売上が決まらなると売上原価が決まらないから

3, 売上高を分解するとどのようになりましたでしょうか？

また、物販セラーから見てなぜその要素になったのでしょうか？

売上 = 個数 (個) × 単価 (円)

目標を達成するためには単価がいくらの商品をいくつ売るかを明確にしないと安定しない

決算書を理解するには財務3表【ワーク】

1, 会社の基本的な3つの活動とは何だったでしょうか？

お金を集める活動

投資する活動

利益を上げる活動

この3つの活動を数字を使って表している基本的な資料が財務3表です

2, 貸借対照表、損益計算書において3つの活動はどの部分で表していますでしょうか？

お金を集める活動→貸借対照表の負債の部+純資産の部

投資する活動→貸借対照表の資産の部

利益を上げる活動→損益計算書

3 御社はどのようにして資金を集め、その資金をどのように投資していますでしょうか？

お金を集める活動

- ① 自己資金
- ② 公庫、信金からの融資
- ③ クラウドファンディングでの資金調達

投資する活動

商品を仕入れることで流動資産の商品に投資をする

財務3表のキャッシュフロー計算書とは【ワーク】

1, 営業キャッシュフローとは？

会社の事業がいくら資金を生み出しているかをあらわしている

2, 投資キャッシュフローとは？

設備投資やその他の事業への投資といった投資活動による現金の流れをあらわしている

3, 財務キャッシュフローとは？

営業外収支

会社が資金調達や借入金の返済をどれだけしたかをあらわしている

どこからも借り入れをしていないで返済していれば財務キャッシュフローはマイナスになる

財務キャッシュフローはマイナスであるのが望ましいです

財務3表はつながっている【ワーク】

- 1, 財務3表のつながりをご説明しましたが、どのようなつながりがありましたでしょうか？
- A、当期純利益が利益剰余金に繋がっている
 - B、貸借対照表の左右は一致する
 - C、損益計算書の「税引き前当期純利益」がキャッシュフロー計算書の営業キャッシュフローの一番最初にくる
 - D、貸借対照表の「現金および預金」とキャッシュフロー計算書の「現金残高」は一致する
- 3つが繋がっていることを理解して、読み方をしっかり理解すること

